

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	さくら緑町		
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 19日		～ 令和 8年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和 8年 1月 19日		～ 令和 8年 2月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 25日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	構造化された活動内容、それに伴った活動スペースを用意してここに合わせた環境を用意している	・いつ、どこで、なにを、どのくらいで活動が終わり、終わった後は何かあるのかの見通しをつけ、安心して活動できるようにしている ・活動場所をパーティション等で区切り、活動の目的をわかりやすくしている	・活動内容等の基本ルールの周知徹底 ・活動場所の配置等の検討を随時行う ・スタッフ間で情報共有をし、支援内容・状況確認をしている
2	個人に合わせた活動スケジュールが用意されている	・個々の特性に合わせた、活動内容がわかる定時方法の設定(絵カード、文字カード、イラスト、写真等)	・スタッフ間で支援方法の共通認識を深める ・支援計画の内容を都度評価する
3	個別活動のほか、外出時の集団活動も準備されている	・外出時に他者と関わる機会が持てる活動を取り入れる	・外出先を事前提示し、内容を把握する

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域社会への参加	外出先での交流機会を持ってない	児童クラブ等の連携を図り、交流の機会・情報を得る
2	パーティションで区切った活動スペースにより死角が複数箇所できてしまう	活動スペースの確保のために用意したパーティションによる死角の多さ	死角になりやすい場所の情報共有をしていく
3			